

2013年6月16日

要望書

石巻市：THE ローリング・ストーンズ

～俺等はそれを ROCK と呼ぶんだぜ～

私たち、石巻市子どもまちづくりクラブは、大好きな石巻の復興^{ふっこう}に向けて活動をしています。2011年に描いた夢のまちプランのアイデアを、大きな施設につめこめば、きっと子どもたちが集まる楽しい施設になり、まちが活性化するのではないかと考え、子どもセンターをつくることにしました。

私たちは、子どもセンターが“石巻の活性化のために中高生が中心となってつくり運営していく施設。みんなが過ごしやすく、子どもの想いを世間の人たちに伝えられる場所”になることを目指しています。

子どもセンターを石巻につくることが私たちのゴールではありません。地域の子もやおとなからいろんな意見を聞きながら子どもセンターについて考えてきたので、子どもセンターには私たちをはじめみんなの思いがたくさん詰まっています。

その思いが子どもセンター完成後も引き継がれるように、ぜひ、子どもセンター^{じょうり}条例前文として取り入れてください。よろしくお願いいたします。

子どもセンター条例前文案

子どもは一人の人間であり、石巻市子どもの権利に関する条例に定められているように、子ども一人ひとりが生まれながらに権利を持っています。子どもが幸せに健やかに成長するためには、多くのことが必要です。子どもたちは次のように語ります。

「子どもたちを中心に、話し合ったり、ふれあったり、交流できる場が必要です。それにより、大人も含めた幅広い年代の人とのつながりを大切に、絆を深めることができます。

みんなが楽しめて、ゆったりできる場が必要です。それにより、子どもたちは安心して心と体を休めることができ、子どもの笑顔が増えます。

子どもたちが運動できる場が必要です。それにより、体を動かして楽しく遊ぶことができ、心身ともに、健康に成長することができます。

学べる場が必要です。それにより、子どもたちは、お互いに教え合い、考えることを好きになり、理解することの楽しさを知ることができます。

子どもたちが自由に社会に意見を発信できる場が必要です。それにより、子どもたちが自主的に活動できるようになります。さらに、まちの未来について考えることが地域の活性化につながり、またもっと多くの人に石巻のことを知ってもらうことができます。

だから、子どもたちが中心となって運営する子どもセンターをつくっていきたいです。」

石巻市は子どもセンターを設置することで、生まれながらに持っている子どもの権利が尊重され、子どもが幸せに健やかに成長できることにつながると考え、この条例を定めます。